

県産材を使った
ボックスアートづくり

リンゴの枝を使った小さなアートづくりを楽しみましょう。
▽とき 8月18日(金) 午後1時～
▽ところ 土手町コミュニティパーク
▽講師 馬場拓也さん
▽対象 小学生以上=15人(先着順)
▽参加料 無料
●8月15日までに、技術教育研究所(福眞さん、☎33・3141、☎32・1560、✉m-fukuma@shinnihon-kyozai.com)へ。

アライグマ被害防除
対策講習会

▽とき 8月22日(火)、午前10時～正午(受け付けは9時半～)
▽ところ 北辰学区高杉ふれあいセンター(独狐字山辺)
▽内容 アライグマの生態や被害防除、捕獲方法など
▽受講料 無料
●8月18日までに、農業政策課(☎40・7102)へ。

カウンセリング・ワーク
ショップ～話してみよう～

カウンセリングや相談活動に関わる基礎的な内容を中心に、話し合いを通じて学ぶ場です。
▽とき 8月26日(土) 午前10時～午後4時
▽ところ 駅前地区都市改造記念会館(駅前3丁目)
▽対象 市民=20人
▽参加料 1,000円(昼食・茶菓子代を含む)
●8月23日までに、弘前カウンセリング研究会(土田さん、☎兼☎87・4072または桜庭さん、☎33・2435)へ。

認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り支援する「認知症サポーター」を養

成します。
▽とき 9月1日(金) 午前10時～11時半
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)1階会議室
▽内容 認知症の基礎知識、認知症サポーターについて
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
●ダスキンヘルスレント弘前ステーション(泉澤さん、☎88・6009)、介護福祉課(☎40・7072)

市民ボランティアによる
パソコン講座

【デジタルカメラ画像入門講座】
▽とき 9月1日・8日の午前10時～午後3時
※2日間で1セットの講座です。
▽ところ 総合学習センター(末広4丁目)
▽内容 デジタルカメラで撮影した画像の取り込み、保存整理の仕方、活用方法など
▽対象 キーボード・マウスの操作ができる市民=30人(先着順)
▽参加料 無料
▽持ち物 筆記用具、デジタルカメラ用のメモリーカードとカードリーダー、USBメモリ、CD-RまたはDVD-Rを1枚、昼食
※事前の申し込みが必要。
●8月13日から、学習情報館(総合学習センター内、☎26・4800、受付時間は午前8時半～午後5時)へ。

音訳奉仕員養成講座

弘前愛盲協会音訳グループしらゆり会では、目の不自由な人に広報紙を音訳するボランティアを養成する講座を開催します。
▽とき 9月1日～11月24日の毎週金曜日(11月3日を除く)、午後2時～4時
▽ところ 身体障害者福祉センター(八幡町1丁目)
▽対象 全12回受講でき、パソコンを持っていて簡単な操作が出来る人で、講座終了後、録音版広報の製作に継続的に参加できる人。
▽受講料 無料

●8月25日までに、身体障害者福祉センター(☎36・4521、☎32・1144)へ。

青森県高次脳機能障害者
リハビリテーション講習会

▽とき 9月2日(土)、午後2時～4時半(受け付けは午後1時～)
▽ところ アピオあおもり(青森市中央3丁目)2階イベントホール
▽テーマ 「患者から生活者へのライフスタイルの変化を支える～高次脳機能障害を抱えて地域の生活者として生きる～」…講師・太田令子さん(千葉県千葉リハビリテーションセンター)
▽対象 高次脳機能障害を抱える当事者とその家族、医療・保健・福祉・教育などの業務に従事している人、市民=200人
▽参加料 無料
●8月18日までに、電話かファクスまたはEメールで、青森県高次脳機能障害者リハビリテーション講習会実行委員会事務局(立林さん、福井さん、☎28・8220、☎27・9013、✉info@reimeikyuu.jp)へ。

ほっと・ぼらんでいあ
参加者募集

気軽に誰でも参加し、情報収集ができるボランティア講座です。
▽とき 9月2日(土) 午後1時半～3時半
▽ところ 市民参画センター(元寺町)3階グループ活動室
▽テーマ ひろさき健幸増進リーダーの取り組み～認知症予防体操ほか～
▽ゲスト 八木橋喜代治さん(ひろさき健幸増進リーダー会会長)
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
●ボランティア支援センター(市民参画センター内、☎38・5595)

ヒロ口健康サークル

日ごろ運動しない人でも無理なく参加できます。一緒に体を動かしてみませんか。
▽とき 9月5日・12日・19日・

26日の午前10時半～11時50分(受け付けは午前10時～)
▽ところ ヒロ口(駅前町)3階健康ホール
▽内容 ひろさき健幸増進リーダーによる体操
▽対象 毎回継続して参加できる40歳以上の市民=30人
▽参加料 無料
▽持ち物 運動できる服装、室内用シューズ、汗拭きタオル、飲み物
▽申し込み方法 8月15日(必着)までに、往復はがき(住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号・サークル名〈ヒロ口健康サークル〉)を記入し、健康づくり推進課(☎036・8711、野田2丁目7の1)へ。
●健康づくり推進課(☎37・3750)

かっこいい大人養成講座2

▽とき 9月9日(土) 午後6時～8時
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)3階工作実習室
▽内容 せっけん作りを通して、アロマセラピーについて学びます
▽講師 日高佳子さん(アロマセラピーアドバイザー)
▽対象 市内に在住または勤務の18歳～50歳=30人(先着順)
▽参加料 700円(材料費として)
▽持ち物 筆記用具
▽申し込み方法 8月28日までに、電話かファクスまたはEメール(住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・性別を記入)で申し込みを。
●中央公民館(☎33・6561、☎33・4490、✉chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

弘前医療福祉大学公開講座

▽とき 9月9日(土)、午前9時半～11時半(受け付けは午前9時～)
▽ところ 弘前医療福祉大学短期大学部棟(小比内3丁目)
▽内容 持ち上げない介護で腰痛予防
▽講師 福土尚葵さん(介護福祉専攻講師)
▽受講料 無料
※事前の申し込みが必要。

●電話かファクスで、弘前医療福祉大学短期大学部公開講座委員(成田さん、☎27・1001、☎27・1023)へ。

藍擦り染めこぎん模様
エプロン作り

環境にやさしい藍の擦り染めを体験しながら、こぎん刺し模様のエプロンを作ってみませんか。
▽とき 9月9日(土) 午前9時半～正午
▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井)
▽対象 小学5年生以上=10人(小学生は保護者同伴)
▽参加料 無料
●8月27日から、弘前地区環境整備センタープラザ棟(☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時、月曜日は休み)へ。



バス車内事故防止
についてお願い

走行中に席を離れると、転倒など思わぬケガをする場合があるため、降車時はバスが停留所に着いて扉が開いてから席を立ってください。安全運転に徹しているバスでも、やむ

を得ず急ブレーキをかける場合があるため、乗車中に立っている場合は、つり革や握り棒にしっかりつかまってください。バスの車内事故防止に、ご理解とご協力をお願いします。
●青森県バス協会(☎青森017・739・0571)



フラット35の金利優遇制度

▽制度の概要 住宅を新築または購入する人で、市の「空き家・空き地地利活用事業費補助金(※)」または「子育て世帯移住促進事業費補助金」の交付決定を受けた人は、フラット35(住宅ローン)の金利が当初5年間0.25%引下げになります。※子ども(平成11年4月2日以降に出生)がいる世帯で、融資を受ける人が満40歳未満の人が対象。
▽適用を受けるには フラット35の融資申し込み時に、市で交付する「利用対象証明書」の添付が必要です。詳しくは市ホームページに掲載しています。
※融資要件などは、住宅金融支援機構(☎フリーダイヤル0120・0860・35)にお問い合わせください。
●建築指導課(☎40・7053)

「いのっち」を活用しませんか?

市立博物館が所蔵している約4,000年前の縄文時代の猪形土製品は、国の重要文化財に指定されるとともに、そのかわいらしい姿から「いのっち」と呼ばれ親しまれてきました。
平成27年度にはマスコットキャラクターもデビューし、そのデザインはお菓子やグッズなどに使用されています。
これからも幅広い活用を図りたいと考えていますので、デザインの使用を希望する人は、お問い合わせください。
■問い合わせ先 市立博物館(下白銀町、☎35・0700)

